

日本品質管理学会中部支部 第136回 ミニ講演会のご案内

日頃からの学会へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。
 さて、日本品質管理学会中部支部では、ミニ講演会を下記の要領で開催いたします。
 今回は、会員様限定のイベントとなりますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2019年 8月21日(水) 18:00~19:45
 会 場 : 日本規格協会 名古屋支部 セミナーホール
 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-6-1 RT白川ビル7階 TEL052-221-8318
 URL → <https://www.jsa.or.jp/other/access/>

【ミニ講演会】について

時 間	内 容
18:00~19:00	<p>◆講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演者 河合 篤 (カワイ アツシ) 氏 [西日本旅客鉄道株式会社 安全研究所長] ・テーマ 「鉄道の安全とヒューマンファクター研究」 ・要旨 鉄道のように多くの人手を経て運営されるシステムでは、人による作業の失敗によって大きな事故が発生したり、長時間に亘って列車の運行が妨げられる恐れがあるため、システムにおける人の役割や、それに対応する人の特性（ヒューマンファクター）をよく知り、人の失敗が大きなトラブルにつながらないようなシステムを作る必要がある。 福知山線脱線事故の反省によって、ヒューマンファクターの研究に特化した組織として発足した当研究所では、心理学の基礎的な研究に加え、社員の眠気予防や注意力の特性に関する研究や、酔ったお客様や踏切横断する歩行者の特性など、日常の業務にかかわる多様な研究を行っている。 本講演では、近年明らかにされつつある脳の働きに関する知見やこれまでの研究成果に基づいて、ヒューマンファクター、ヒューマンエラーに対する当研究所の基本的な考え方とそれに基づく分類について説明し、ヒューマンファクターの分類ごとにその特徴について述べる。最後にそれらをまとめて、ヒューマンファクターの観点から見た安全管理に対する現状の課題とヒューマンエラーへの対応のありかたについて論じる。
19:00~19:45 (15分程度の質疑 応答、30分程度 の意見交換)	<p>◆質疑応答&意見交換</p> <p>軽食をとりながら、本講演に関する質疑応答や、参加者同士による意見交換を行い、気づきを持ち帰っていただく。</p>

募集人員：会員のみ 35名

参加費（軽食代含む）：税込 2,500円

申込方法：会員 No.・氏名・勤務先・所属・連絡先を明記の上、中部支部事務局まで E-mail (nagoya51@jsa.or.jp)、または FAX(052-203-4806)にてお申し込みください。

申込締切：2019年8月7日(水) 到着分まで

(但し、申し訳ございませんが、定員に到達次第、申込みは打ち切りとなります)